## 随意契約理由

令和5年(2023年)8月9日

契約担当課名	空港課
発注担当課名	空港課
契 約 名 称	原田緑地整備事業費用対効果分析業務
契 約 内 容	原田緑地整備事業費用対効果分析業務一式
契約締結日 及び契約期間	令和5年(2023年)8月9日 令和5年(2023年)8月9日から令和5年(2023年)12 月28日まで
契約の相手方 (所在地・名称)	大阪市中央区北浜 2-6-26 日本工営都市空間株式会社
契 約 金 額	5, 192, 000円(税込)
随意契約理由	(地方自治法施行令第167条の2第1項 第 2 号に該当) 本業務は、原田緑地の整備事業に対する国の補助金要望に必要な業務で、令和6年1月に分析結果を提出する必要があるが、原田緑地周辺の公園の状況や原田緑地の整備内容等に基づき、費用対効果を分析する必要がある。 原田緑地整備・管理運営事業は、設計、建設工事、管理運営を一括で発注するDBO方式を採用し、公募型プロポーザル方式により事業者を選定するため、整備内容等の提案を求めている。 提案の提出後、事前に実施する原田緑地周辺の公園の状況調査と合わせて、早急に費用対効果の分析業務を進める必要があるが、事業者の選定期間中は提案内容を非公開としているため、原田緑地整備・管理運営事業のアドバイザリー業務を受託し、公開前の提案内容を共有している「日本工営都市空間株式会社大阪支店」と随意契約を締結するもの。